

市報

がんばらば体操で健康づくり



▲長崎県民体操「がんばらば体操」講習会の様子（記事は19㉟）

ま
つ
う
ら

Matsuura

6月号

2008

No.30

Contents

- 特集1 わかちあう 仕事も家庭も喜びも
～男女共同参画週間～…………… 2～5
- 特集2 住みやすいまち松浦へ
都市計画マスタープラン…………… 6～9
- 特集3 「声の市報」を届けます
—松浦音訳の会—…………… 10～11
- 春の叙勲受章おめでとうございます…………… 12
- インフォメーション…………… 13～17
- まちの話題…………… 18～20
- 旬の人…………… 21
- リレーエッセー…………… 26

次代を担う
松浦市
創造
ま
つ
う
ら

特集 1 わかちあう 仕事も家庭も喜びも
～ 男女共同参画週間 ～



6月23日から29日までの一週間は、「男女共同参画週間」です。
今年度の標語は「わかちあう 仕事も家庭も喜びも」とされ、全国的な取り組みがなされます。

松浦市では、「松浦市男女共同参画計画」を平成20年3月に策定し、男女共同参画社会の実現に向けて大きな一歩を踏み出しました。

あなたも、この機会に男女のパートナーシップについて考えてみませんか？



知っていますか？ 男女共同参画社会

急速に進行する少子・高齢化社会の中で、私たちを取り巻く社会環境は大きく変化しており、個人の価値観やライフスタイルも多様化しています。このような中、男性も女性もそれぞれの個性と能力を発揮し、自分らしく生きることをできる社会の実現が求められています。

最近よく耳にするようになった「男女共同参画社会」。このことに関する言葉や意味について説明します。

「男女共同参画社会」

男女が性別に関係なく、互に個性を認め合い、尊重し合い、責任も分かち合い、男女が対等なパートナーとして、社会のあらゆる分野に参画し自分の能力と個性を十分に発揮し、自分らしく生きることのできる社会のことです。

「男女共同参画社会基本法」

男女共同参画社会を実現するために策定されたもので、男女の人權の尊重などの基本理念を掲げ、行政と国民それぞれが果たさなくてはならない役割を定めています。

「ジェンダー」

社会的・歴史的・文化的につく

られた男女の区分（概念）のことです。生物学的な「セックス（sex）」と区別して「ジェンダー（gender）」といわれています。

「ドメスティック・バイオレンス（DV）」

夫やパートナーからの暴力のことをいいます。婚姻の有無にかかわらず、密接な関係にある男性が女性に対して行う身体的・心理的暴力を指します。

「DV防止法」

配偶者（内縁関係を含む）から身体又は生命に危害を受ける恐れのあるものから救済する方法を定めた法律です。

松浦市の取り組み

全国的にも男女共同参画社会の実現に向けた取り組みが広がる中、松浦市における男女共同参画社会はどうあるべきか。本市でもその方向性を探り、検討が進められています。ここでは、その取り組みを紹介します。

松浦市男女共同参画推進懇話会の設置



男女共同参画社会形成促進を図るための施策について広く意見を聞き、男女共同参画の企画推進に役立てるために平成16年度に第1期懇話会を設置しました。

平成19年度には第2期目となる懇話会を設置し、第1期で行った市民意識調査の結果などを踏まえ市が提案した「松浦市男女共同参画計画」に対する意見交換などを行いました。

今後は、計画の進捗状況などについて話し合っていく予定です。

「松浦市男女共同参画計画」の策定

市では、松浦市男女共同参画推進懇話会の意見を聞きながら意識調査を実施し、松浦市の現状と問題点を把握。これを基に松浦市男女共同参画計画を策定しました。計画では次の4つの目標を掲げています。

- 男女共同参画社会実現のための意識づくり
- 政策・方針決定過程への男女共同参画の推進
- 職場・家庭・地域における男女共同参画の推進

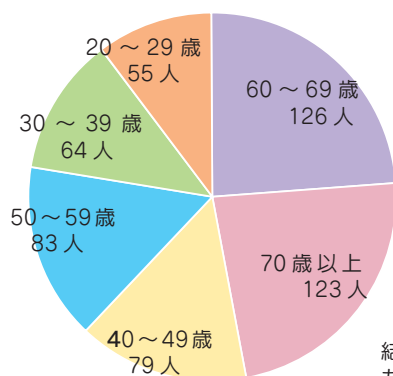
○だれもが健康で安心して暮らせる条件の整備

この計画は、平成19年3月に策定した松浦市総合計画の「市民と力を合わせてつくる活気あふれるまちづくり」を支える土台の一部として、これからのまちづくりに生かしていくものです。

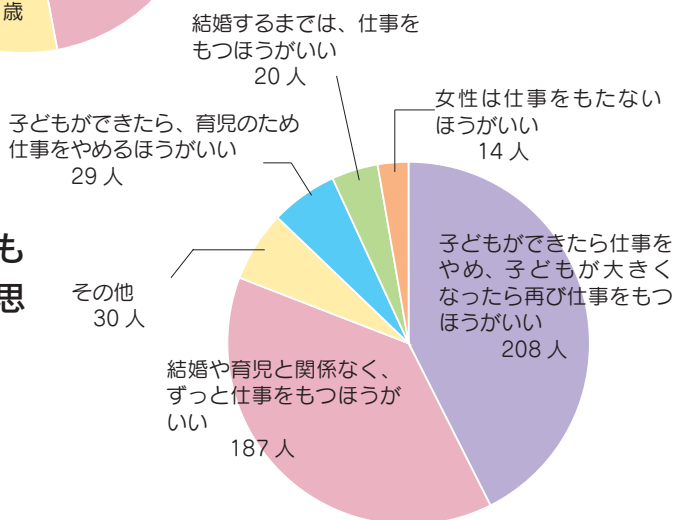
松浦市民の意識調査

前ページでも触れた意識調査の結果の一部を紹介します。
この調査は、平成17年3月に旧松浦市で行い、平成19年8月に福島地域、鷹島地域で行ったものです。市内在住の20歳以上の市民1,360人（無作為抽出）を対象に実施し、531人（男性246人、女性285人）の回答がありました。

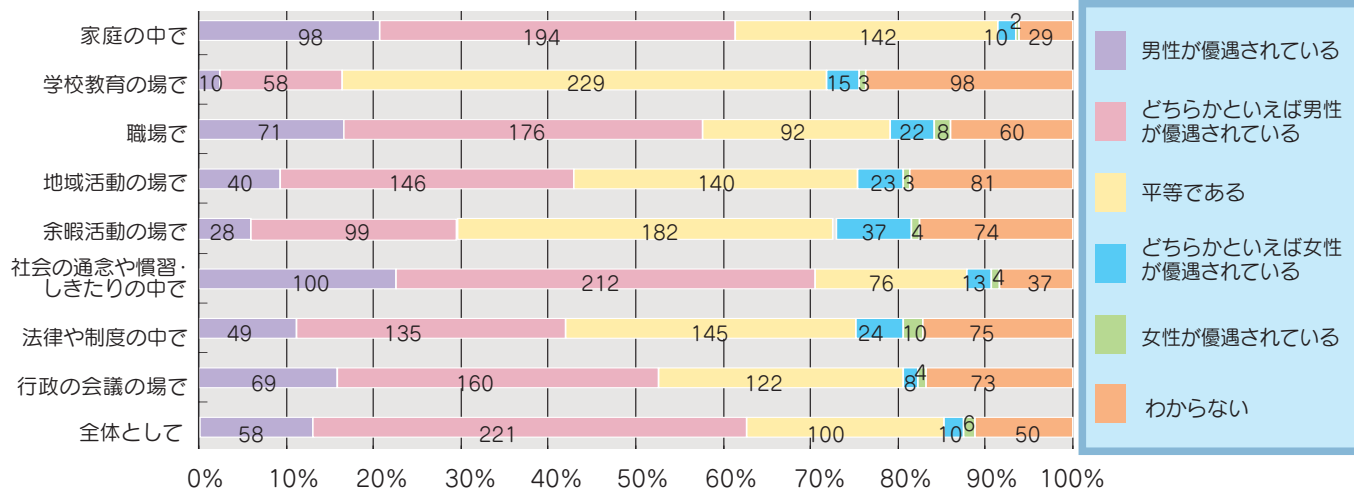
Q1 あなたの年齢は？ (回答数 530 人)



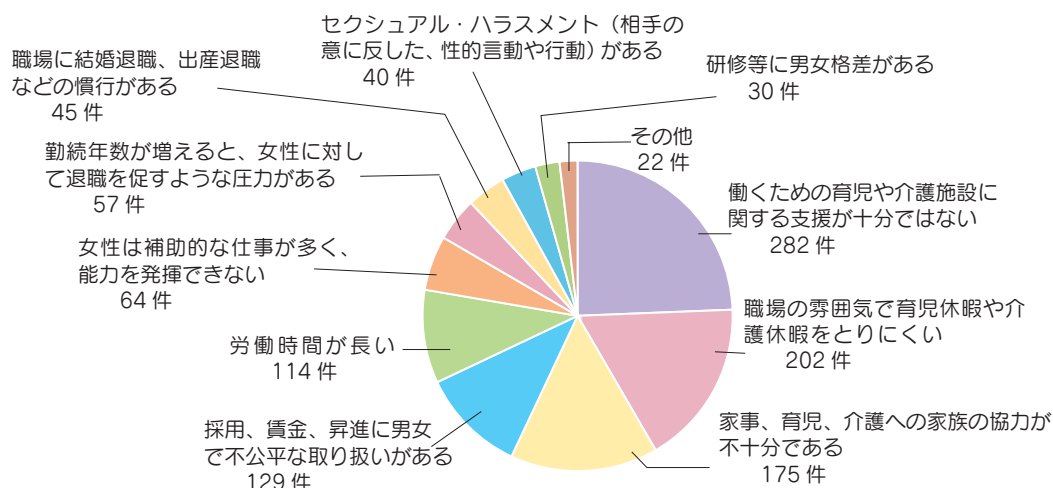
Q2 女性が仕事をもつことをどう思いますか？ (回答数 488 人)



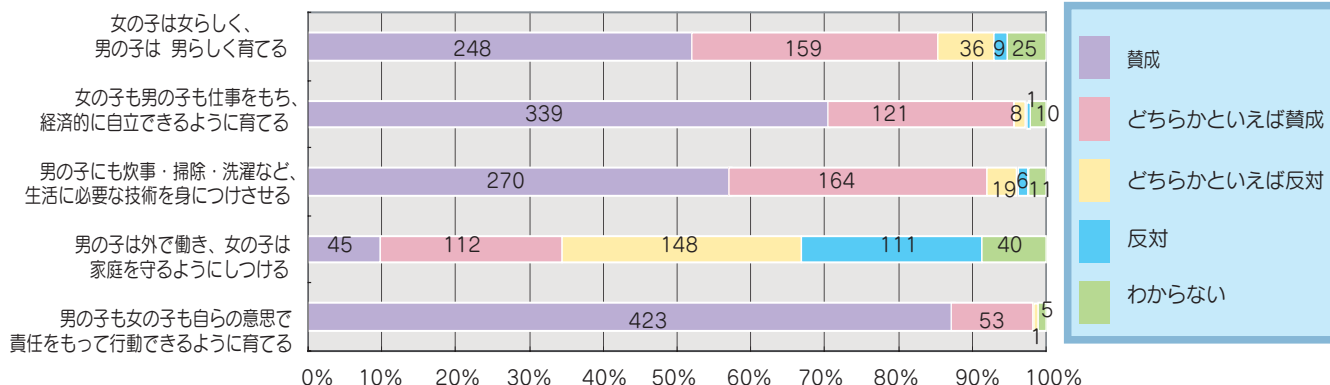
Q3 男女が平等になっていると思いますか？



Q4 女性が仕事をするとき障害となるものは？ (回答数 1,160 件、複数回答)



Q5 子どものしつけや教育について、どんな考えをもっていますか？



意識調査の結果から

Q1 年齢

各年代同数の人に意識調査を実施しましたが、回答者の年齢は、60歳以上がほぼ半数を占めています。

Q2 仕事をもつこと

「結婚や育児と関係なく、ずっと仕事をもつほうがいい」という意見の人が187人(38.3%)となっています。

その他は、育児に専念すべきという意見が多くありました。

Q3 平等感

学校教育、余暇活動の分野では、「男性が優遇されている」または「どちらかといえば男性が優遇されている」という意見は2割以下・3割以下にとどまっていますが、職場、家庭の中や社会通念では6割・7割に達しています。

Q4 障害となるもの

女性が仕事をする際の育児や介護の施設整備や支援制度が不十分であるという意見が多く寄せられました。また、制度が整っていても休暇取得に対する理解が得られにくい傾向にあります。

Q5 子どものしつけ

男の子、女の子ともに精神的、経済的に自立できるように育てたいと考えている人が多くいます。また、男の子は外で働き、女の子は家庭を守るようにしつけるという性別役割分担意識には反対の意見が多く寄せられました。

「参加」から「参画」へ

松浦市男女共同参画
推進懇話会座長

新見夕力さん

(志佐・上高野、68)



男も女も、思いやりの心を持って互いに尊重し協力し合って、家庭や職場や地域で生き生きと過ごしたい。それは誰もが願っていることだと思います。あらゆる分野で性別にかかわらず能力を発揮して活躍できる松浦市でありたいものです。

このたび市でも「松浦市男女共同参画計画」が策定されました。今後は、計画に基づいて市民一人一人が、単に加わる「参加」から、自発的かつ積極的に加わっていく「参画」へ向かう施策の実施が大切です。

みんなが「松浦市が着実に少しでも変わってきた」という実感が持てるようになるといいですね。

計画が実効あるものになるために、松浦市男女共同参画推進懇話会として協議を重ねていきたいと思っています。

住みやすいまち松浦へ 都市計画マスタープラン

都市計画とは？

産業が集中し、活発な都市活動が展開されていくと、これに伴って様々な弊害が出てくる場合があります。「都市問題」と呼ばれているこの弊害は、都市の発展や快適な生活を妨げる大きな障害となります。都市計画とは、このような都市問題を未然に防ぐため、土地利用や都市施設などに関する一定の計画を定め、それを実現するための各種の制限・誘導、あるいは事業の実施を行うものです。

見直しをした経緯

平成14年3月の松浦市都市計画マスタープラン策定から6年が経過し、市町村合併や西九州自動車道のルート・インターチェンジの位置決定、まちづくり三法の改正など、まちづくりの状況が大きく変化してきました。これらの状況の変化に対応させるため、見直しの検討をはじめました。なお、松浦市都市計画マスタープランは都市計画に関する各種制度の受け皿となる「都市計画区域」を中心に策定しました。

見直し検討会

昨年1月に、一般公募により集まった市民と共に「松浦市都市計画マスタープラン見直し検討会」を立ち上げました。今回の松浦市都市計画マスタープランは、検討会で作成した見直し案に基づいて策定しました。

主な検討内容

- ・ 現況の整理
- ・ 土地利用配置の検討
- ・ 地区別構想の検討
- ・ 全体構想の検討など

主な修正点

- 平成14年以降の各種計画の具体的な位置づけ
- ・ 西九州自動車道
- ・ 新工業団地など
- 新たな都市施設の都市計画決定等による土地利用方針の見直し
- ・ 幹線道路沿線部やインターチェンジ周辺の土地利用方針など

※まちづくり三法Ⅱ都市計画法、大規模小売店舗立地法、中心市街地活性化法の3つの法律の総称



▲見直し検討会の様子

「まちづくり」には、土地の使い方や建物の建て方などに様々なルールが必要です。このルールである都市計画を定める際の、総合的な指針が都市計画マスタープランです。

平成14年3月に旧松浦市で都市計画マスタープランを策定していましたが、様々な状況の変化により、見直しを行いました。

今月号では、見直しを行った都市計画マスタープランについて、見直しの経緯や将来の土地利用計画を紹介します。

地区別の土地利用構想

都市計画マスタープランでは、健全な都市の発展を目的に土地利用・市街地形成等のまちづくりの方針を示しています。

ここでは、都市計画区域に指定されている地域を中心に「今福地区」、「志佐・調川地区」、「御厨・星鹿地区」の3つの地区に区分し、各地区の特性と課題に応じた将来像・まちづくりの方針を紹介します。

今福地区

今福地区の将来像
「豊かな歴史と

自然環境を活かした
快適で利便性の高い地区へ

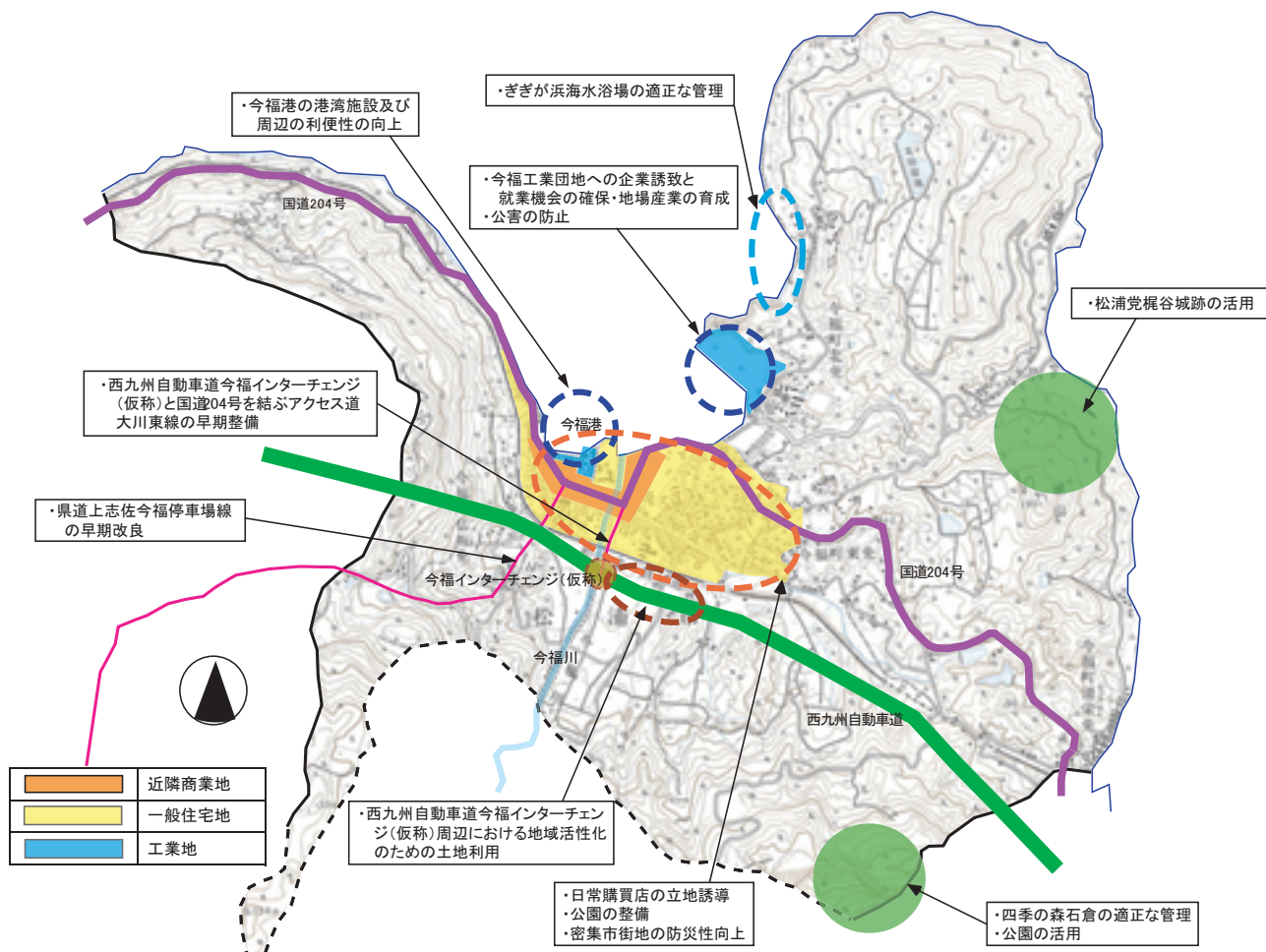
○今福地区の現況と課題

今福地区は、市の東部に位置し、ぎぎが浜海水浴場や四季の森石倉などが整備されている自然豊かな地区です。また、基幹道路となる国道204号が東西に走り、松浦党梶谷城跡など数多くの史跡・文化財に恵まれた地区でもあります。

○まちづくりの方針

今福地区においては、地区内に存在する数多くの史跡・文化財を活かした個性あるまちづくりが必要です。また、豊かな自然環境との調和を図りながら、都市基盤の整備に努め、快適な住環境の形成を図ります。

さらに、西九州自動車道を活用した定住人口の増加を図り、住宅地の整備、国道沿道等において日常生活に必要なサービス機能の充実に努め、地域住民にとって利便性の高いまちづくりを進めます。



志佐・調川地区

志佐・調川地区の将来像

「にぎわいと交流を創出する
活力とやすらぎのある地区」

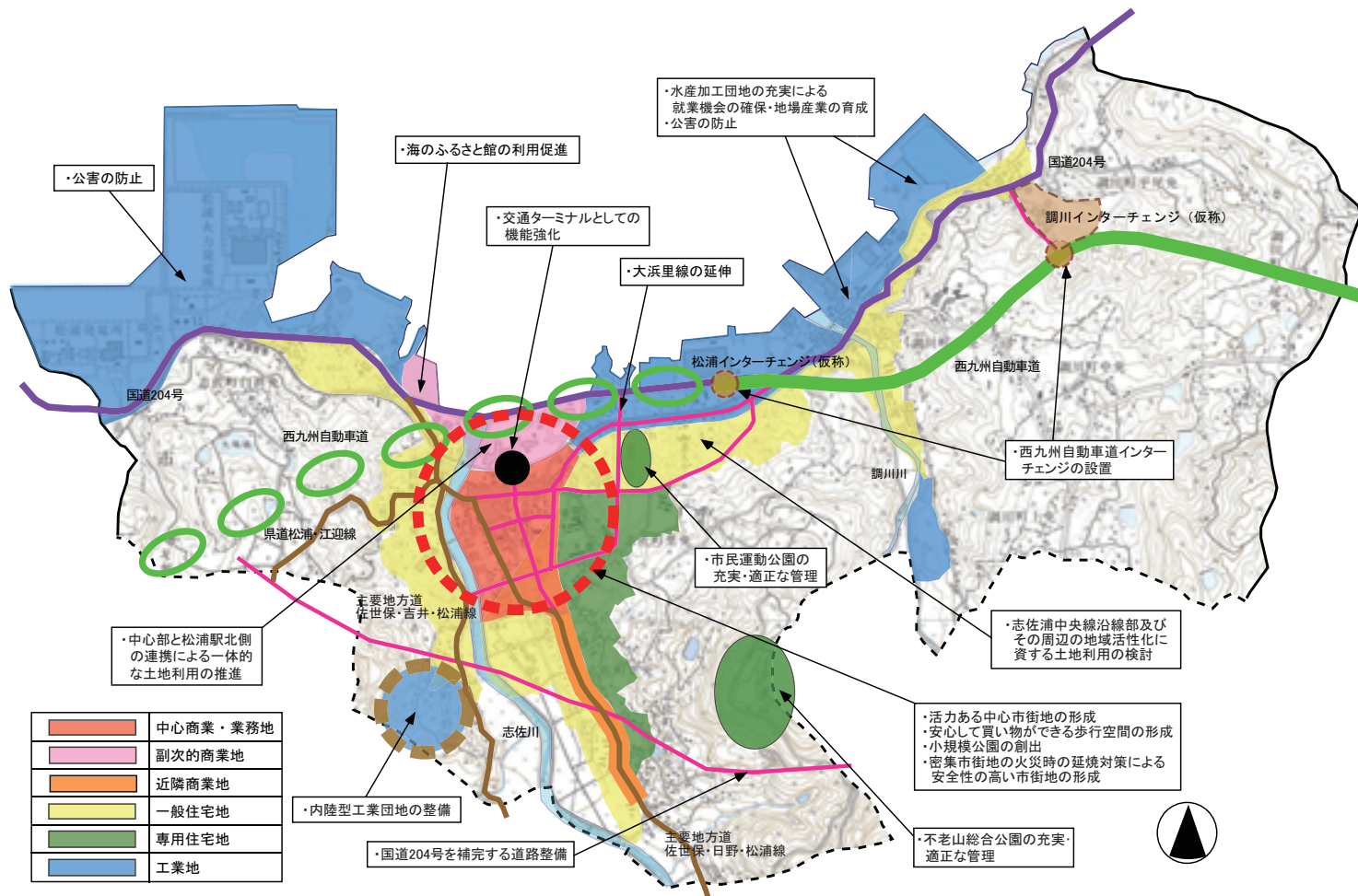
○志佐・調川地区の 現況と課題

志佐・調川地区は、中心市街地を含む地区で、商業施設や公共施設が多く立地しています。調川地区には、市の基幹産業のひとつである松浦魚市場や水産加工団地も整備されています。一方で、中心市街地の活力低下が懸念されています。

アンケート調査や見直し検討会では、活力ある中心市街地の形成と西九州自動車道調川インターチェンジ（仮称）、松浦インターチェンジ（仮称）周辺の工業利用といった意見が上げられました。

○まちづくりの方針

志佐・調川地区においては、都市基盤の重点的な整備を行い、中心部としてのにぎわい再生・ゆとりある住環境の形成を図ります。西九州自動車道を活用し、今後も積極的な企業誘致を行い、地場産業の育成・就業機会の確保に努めます。



御厨・星鹿地区

御厨・星鹿地区の将来像

「快適な住環境と

農漁業が調和した地区」

○御厨・星鹿地区の

現況と課題

御厨・星鹿地区は、市の西部に位置し、港から駅に向かって住宅地が広がっています。また、周辺には水稲のほか、ぶどうやメロン、葉たばこを生産しています。海沿いには星鹿漁港、松浦港（御厨）などがあり、沿岸漁業やハマチ・トラフグなどの養殖が行われるなど農業・漁業が盛んな地区です。

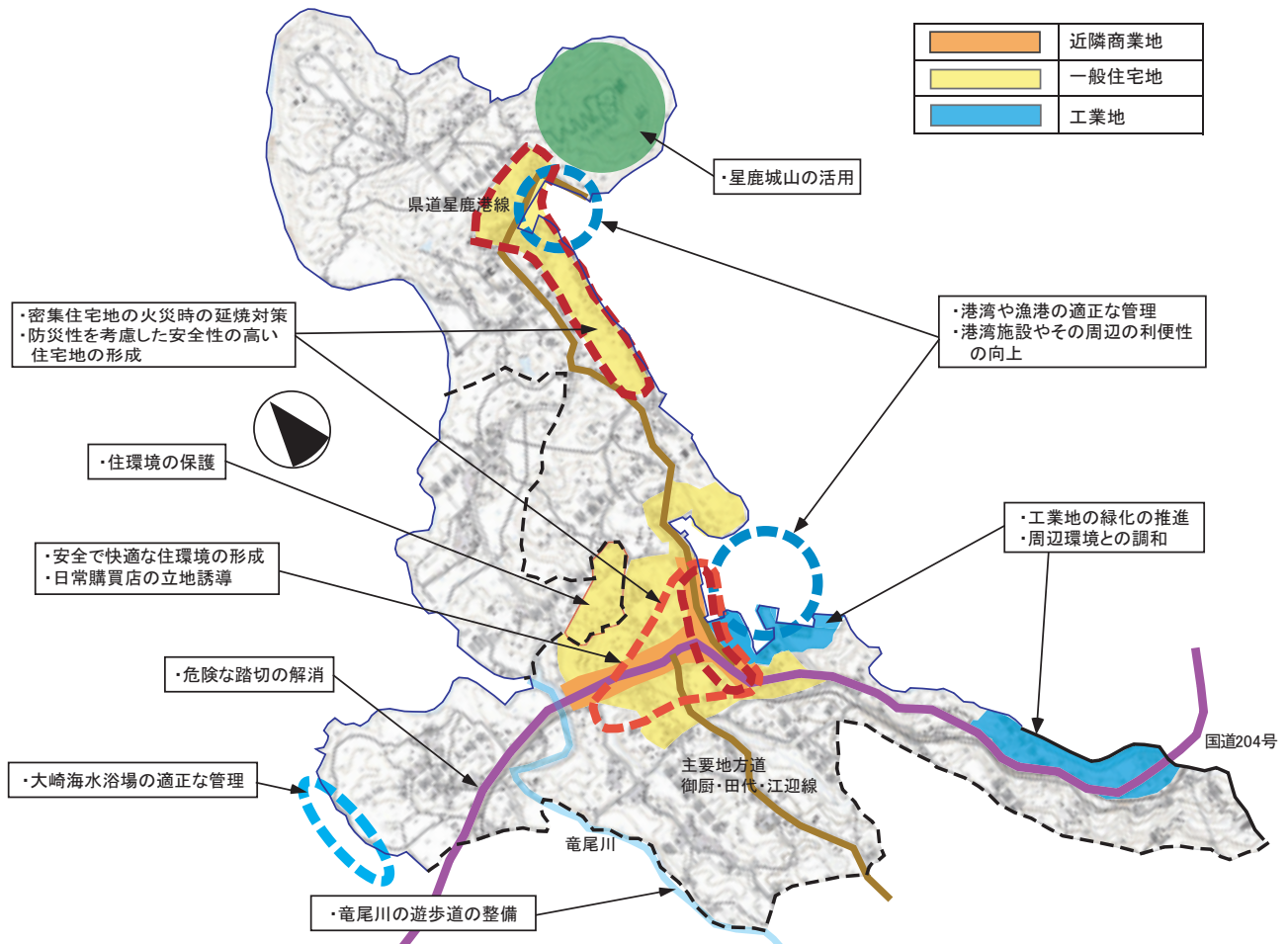
アンケート調査や見直し検討会では、基幹道路となる国道204号周辺の整備による利便性の向上や良好な住環境の形成といった意見がありました。

○まちづくりの方針

御厨・星鹿地区においては、盛んな農業・漁業の振興に努めるとともに、自然環境との調和を図りながら都市基盤の整備を行い、快適な住環境の形成を図ります。

また、御厨港周辺や国道204号の沿道を日常購買店等の立地を促す近隣商業地とし、周辺住民にとって利便性の高いまちづくりを進めます。さらに、星鹿城山や大崎海水浴場などの整備による地域の個性創出を図ります。

○問合せ先 Ⅱ 都市計画課 都市計画係



「声の市報」を届けます — 松浦音訳の会 —



目の不自由な人たちのために毎月市報を音訳し、「声の市報」を届けている「松浦音訳の会」があります。この「松浦音訳の会」に活動や現状における課題などを聞きました。

○設立の経緯

平成6年末に福祉関係の会議に出席し、市内に市報の音訳を希望する人がいることを知り、同年10月から準備を進め、市報まつうら12月号から1人で音訳活動を始めました。

活動を進める中でグループを作ろうと声をかけ、翌年2月には4人になり、現在では、30代から70代のメンバー13人になりました。

○主な活動

同会では毎月、社会福祉センター2階の会議室で市報まつうらの音訳を行っています。

市報が発行されるとその月に活動できるメンバーで役割分担を行い、以下の流れで音訳を行います。

①ふりがな付けや下読みを行い、ストップウォッチを使って全体的な構成を行います。

②構成が終わると、約1日(5〜7時間)かけて録音作業を行います。テープは通常90分2本(市報の

▼録音作業の様子



ページ数によって2本目は60分)になります。

③録音したテープを持ち帰って聞きなおし、聞きづらい箇所や読み間違い、雑音が入った箇所を部分的に録音し直します。

「声の市報」が出来上がると、必要な数をコピーして、利用者の元に届けます。また、利用者が聞き終わった音訳テープは回収され、翌月号の録音に使われています。

○「声の市報」を多くの人に

「声の市報」をより多くの人に聞いてもらうために、市立図書館の点字録音図書コーナーにも置いてあります。

同コーナーは、目の不自由な人が本を読むことができるスペースが設けられており、録音図書（カセットテープ）約200本、点字図書約20冊や本を拡大してみることでできる機械などが置かれています。

市報まつうらの音訳テープは、その場に備え付けられたカセットデッキで聞いたり、借りたりすることが出来ます。

また、この「声の市報」は福島図書館、鷹島公民館図書室にも置いてあります。



▲市立図書館内の点字録音図書コーナー

○現状と技術の向上

なかなか活動が知られていないこともあり、しばらく新しい会員が入っていません。活動を続けていくためにもボランティアと一緒に活動してくれる人を探しています。

また、現在使用しているカセットデッキが古く修理するにも部品が無いため故障したときにどうするか悩んでいます。

時代の流れとともに音訳の装置も進歩し、デジタル化されてきています。最近では、CDへの録音のほか、パソコンを使った録音や小さい記憶媒体（コンパクトフラッシュなど）に録音することができるよう「DR-1」といった機器が主流になってきました。

デジタル化された装置を使うと分割して録音したものを繋げたり、部分的に言葉を修正したりする編集作業が格段に容易になります。



▲デジタル録音機器「DR-1」写真真ん中にある小さい媒体にデジタル録音することが出来ます。

松浦音訳の会ではデジタル化された機器は導入されていませんが、将来的には導入の検討が必要です。

また、中には佐世保音訳の会にも所属している会員がいます。佐世保音訳の会では、定期的に元NHKアナウンサーなどの講師を招いて、研修会を開催しています。そこに参加した会員がノウハウを松浦音訳の会に生かしながら、技術の向上に努め、より聞きやすい「声の市報」を作成していきます。

多くの人に利用してほしい



「松浦音訳の会」世話人
堤 智子さん
(志佐・里1、74)

市報の文面を音訳するとき、棒グラフや図で表されたものを音訳するときに一番苦労します。どう読んだら聞く人に理解してもらえるかと考え、工夫しながら読んでいます。

目が不自由な人だけでなく、小さい字が見づらい人など、市内の色々な情報を知る手段としてもっと多くの人に利用してほしいです。いろいろな苦労がありますが、毎月市報まつうらの音訳テープを楽しみに待っていてくださる利用者がおられるので、やりがいがあり、できる限りこの活動を続けていきたいですね。

音訳ボランティア募集

「松浦音訳の会」では、一緒に市報まつうらの音訳活動にご協力いただける人を募集しています。

経験は問いません。興味のある人は、まずご連絡ください。

○問合せ先

社会福祉協議会

☎ 0956 - 72 - 0788

春の叙勲受章おめでとうございます

旭日双光章

山口 洋平さん
（長崎市、71）



平成3年1月に松浦市長に当選以来、平成11年1月まで2期8年にわたり、卓抜なる識見と豊富な経験をもって市勢発展に貢献されました。

この間、教育の重要性を説き、青少年の国際的視野の拡大と国際感覚醸成のため、姉妹都市であるオーストラリア・マツカイ市への青少年使節団派遣の実施や教育文化活動の基盤づくりに尽力されました。

また、松浦市発展のため、福岡都市圏とを短時間で結ぶ西九州自動車道伊万里松浦道路建設への事業着手や、笛吹ダム建設に際しては、地権者をはじめ地域住民に対し説得を続けられ、用地交渉、地域振興等について日夜奔走されました。

瑞宝単光章

岩佐 安郎さん
（調川・江口3、75）



昭和22年1月に調川村警防団に入団以来41年間、旺盛なる責任感を発揮して消防の任務遂行にまい進されました。

昭和55年に分団長に昇進され、昭和61年には当該分団を総括する本部分団長に就任。平成2年に副団長、さらに平成6年には団長に昇進されました。若手団員の指導育成に力を注ぎ、持てる力量を十分に発揮されその職責を完遂されました。

また、平成8年に発生した志佐町柚木川内免の山林火災の際には、地形的に困難な消火活動でしたが、団長として中継送水や、水利部署、注水部署など団員に対し適切な指揮を行い、被害を最小限に食い止められました。

瑞宝単光章

濱田 重男さん
（志佐・丹花、82）



昭和17年1月に志佐町警防団に入団以来38年間、旺盛なる責任感を発揮して消防の任務遂行にまい進されました。

昭和23年に班長、昭和32年に部長に就任、昭和44年には分団長に昇進され、つづいて昭和50年、志佐地区を総括する本部分団長に就任。昭和53年1月には副団長に就任。常に幹部としての自覚と誇りを持ち松浦市消防団の発展と団員の資質向上に多大な貢献をされました。

また、昭和47年7月に県下一円を襲った豪雨の際には、直ちに分団長として、昼夜を問わず災害箇所への復旧作業や警戒巡視等に奮闘され、被害を最小限に食い止められました。

お詫びと訂正

- 市報まつうら5月号に誤りがありましたので、お詫びして訂正します。
- 9ページ「医師・各委員・推進員を紹介します」の山口加奈子先生の専門科目
（誤）消火器内科 （正）**消化器内科**
 - 11ページ「嘱託員を紹介します」の農業嘱託員（今福・浜ノ脇）
（誤）村上 昌一 （正）**村上 晶一**

市役所からの お知らせ

柚木川内キャンプ場の 利用受付

利用期間 7月1日～10月15日 ※
利用日の1週間前までに申し込んで
ください。 利用料 休憩（午前10時
～午後3時）／バンガロー1棟1,0
00円 宿泊（午後3時～翌日午前
10時）／バンガロー1棟2,000円
設備 Ⅱバンガロー8棟、トイレ、炊
事場、管理棟 申込・問合せ先 Ⅱ水産
商工観光課

児童手当現況届の受付開始

現在、児童手当受給中の人は、6
月中旬に文書を送付しますので現況
届の手続きをしてください。この届
は、毎年6月1日の状況を記載し、
児童手当等を引き続き受ける要件が
あるかどうかを確認するためのもの
です。

なお、5月に新規に認定請求した
場合は、現況届の提出は不要となり
ます。
問合せ先 Ⅱ子育て・こども課子育て
支援係

第50回 水道週間 6月1日～7日

ー「ただいまあー 蛇口ひねって 水ゴクリ」ー

毎日みんなが使う水。水道は暮らしを支え
る源です。市では安全でおいしい水を絶やす
ことなく送る努力を続けています。6月1日
から7日まで水道週間です。皆さんも、水道
の大切さについて考えてみましょう。



水道工事は「松浦市指定業者」に

配水管から家庭に引き込まれた給水管やメーターなど
を「給水装置」といいます。給水装置の工事は個人で行う
ことはできません。松浦市の指定を受けた工事業者に依
頼してください。工事費用については、依頼する人と工
事業者の間で取決めていただくことになります。

水道料金の口座振替のお願い

水道にかかる経費は皆さんの水道料金で賄われていま
す。納め忘れがないようお願いします。留守がちな家庭
や、忙しい人などは口座振替が便利です。預金通帳と取
引印鑑、水道料金の領収書を持参の上、金融機関に申し込
んでください。

○問合せ先 水道課、福島・鷹島支所地域振興課

市政・農業嘱託員に委嘱状を交付

「平成20年度松浦市市政嘱託員及び農業嘱託
員委嘱状交付式」を5月9日、文化会館で行い
ました。

式では、友広市長が市政嘱託員146人と農業
嘱託員91人の代表者に委嘱状を交付。嘱託員を
代表して井崎林さん（志佐・下高野、70）が「市
民と行政が一体となったまちづくりのため、市
民と行政の橋渡し役として努力します」とあいさ
つしました。

また、市政功労者
表彰が次の方々に贈
られました（敬称略）。

【9年在職】

・武尾嘉明（志佐・住
吉通）

【8年在職】

・金子幸男（福島・浅
谷）

○問合せ先
総務課



グッドハウスは松浦市の指定工事店 だから安心です

松浦市も待望の下水道になります。

快適トイレ 変身大作戦

お家に関するご相談は

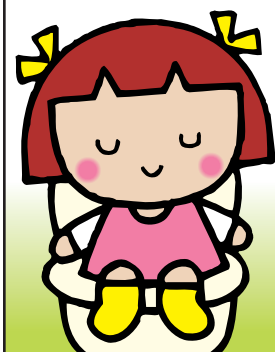
株式会社グッド・ハウス

tel.0956-72-3718

〒859-4502 長崎県松浦市志佐町里免315-4 good@alpha.ocn.ne.jp

地元の皆さんの役に立つ
地域に根づく工務店として
がんばっていきます！
なんでも相談してください

新築もリフォームもお任せください！





市民の交流を促進する イベント等の開催に補助金 を交付

市民の融和と一体性の速やかな確立のために、旧一市二町間の交流を促進する各種イベント等を主催する団体または個人に対し、予算の範囲内で地域交流促進支援費補助金を交付します。ただし、市から別に補助金が交付されるイベント等は除かれます。

対象となる経費 市民に周知する経費、開催地を除く旧一市二町の出演者の参加経費 **申請期限** 原則として事業実施一か月前。予算の枠がありますので、計画がある団体等は早めにお知らせください。 **申請・問合せ先** 企画財政課政策調整室

松浦市情報公開条例等の 実施状況

各条例に基づく、情報の開示等の状況を次の通り公表します。

【情報公開条例の実施状況】

開示請求 49件（開示31件、部分開示17件、不開示0件、公文書不存在0件、継続審理中1件）

【個人情報保護条例の運用状況】

開示請求 1件（開示0件、部分開示1件、不開示0件） **訂正請求** 0件

利用停止請求 0件

問合せ先 総務課行政係

不審者対策講習会を開催

市職員対象の不審者対策講習会を5月12日、市役所で開催しました。

昨年11月と今年3月に、包丁を持った男が市役所へ押しかける事案が発生したことなどを受け、市役所を訪れる市民の安全と職員の身を守るために開催したものです。

この日は、職員約60人が参加し、松浦警察署職員4人から、さすまたの使い方や凶器の取り上げ方などを実技を交えながら学びました。

講習会では刑事生活安全課の荒川^{のぶとし}信敏係長は「まずは、110番に通報することが重要。素手で立ち向かわず十分間合いを取り、多人数で制圧するようにしてください」と話しました。

また、刃物を持った不審者などに備え、市役所本庁と各支所などに合計20本のさすまたが配備されました。

○問合せ先
総務課



夏休み中の

「学校プール管理員」募集

対象者 原則として満18歳以上で管理員として活動可能な人（水中に潜れることを条件とする） **募集人員** 各校1人（11校） **期間** 7月22日～8月31日 ※各学校開放計画による。

業務内容 プール施設の管理業務 **募集校** 御厨小・星鹿小・田代小・大崎小・志佐小・上志佐小・調川小・今福小・福島小・養源小・鷹島小

申込期限 6月20日（金） **申込・問合せ先** 居住地の校区の募集校

認定司法書士無料相談会

法務大臣の認定を受けた認定司法書士が身近な法律家として市民に貢献するため、次の通り相談会を実施します。相談する人は、事前に電話で予約してください。

日時 6月12日（木）午後1時～4時30分 **場所** 3階小会議室 **主催** 長崎県司法書士会 **予約・問合せ先** 総務課行政係

小型船舶免許 更新・失効講習

6月29日（日）

① 9:30～ 平戸文化センター

② 14:30～ 松浦市文化会館

■当日持参するもの

◎海技免状 又は 操縦免許証

△住民票（本籍記載）※必要に応じ

■お問合せ先 入枝海事事務所

鹿児島市西陵6-23-7 ☎099-281-7753

写真は
当日撮影



お魚食べて 健康家族

ときさば®



日本遠洋旋網漁業協同組合

TEL 0956-72-5170・FAX 0956-72-3881

西日本魚市株式会社

TEL 0956-72-0147・FAX 0956-72-1127

〒859-4536 長崎県松浦市調川町下免695

学校開放！ 「みんなでオープンスクール」

～ようこそ、学校へ～

市内全小・中学校では、地域の中の学校として、学校教育についての理解を深めてもらうために、6月から毎月、休日を除く1日から7日までの一週間、「みんなでオープンスクール」として学校を開放します。

ぜひこの機会に、地域の皆さん、保護者の皆さんに、日ごろの教育活動の様子をご覧いただき、子どもたちと触れ合っていたいただければと思います。

問合せ先 教育委員会学校教育課

行政相談所

市役所や国、県などの機関が行っている仕事について、意見や苦情、要望などはありませんか。次の通り行政相談所を開設しますので、お気軽にご相談ください。

日時 6月12日（木）午前10時～午後4時
場所 市役所別館多目的相談室 行政相談委員（敬称略） 川畑喜久雄 ☎ 0956-75-0724
青木サチ ☎ 0956-74-0456
問合せ先 総務課行政係

このほど、行政相談委員の石橋長嘉さん（鷹島・石川、72）が、全国行政相談委員連合協議会会長表彰を受けられました。

「長崎の鐘」 松浦公演

戦後の長崎を舞台に、故・永井隆博士の半生が描かれています。

「平和とは何なのか？」「戦争とは何なのか？」と考えさせられる作品です。この機会にぜひご覧ください。

○脚本・演出 岡部耕大（松浦市出身）

○日時 7月12日（土）

開場＝午後6時30分

開演＝午後7時

○公演会場 文化会館 ゆめホール

○料金（全席自由）

大人2,000円

高校生以下1,000円

※当日券は各500円増

○チケット取扱先

教育委員会、教育委員会福島分室・鷹島分室、きらきら21、各市立公民館、上志佐支所、文化会館



一箏・尺八・三弦の調べ 七夕コンサート

○日時 7月6日（日）

開場＝午後1時30分

開演＝午後2時

○会場 文化会館 ゆめホール

○出演者 箏：水野利彦、野村倫子

尺八：坂田梁山、入江要介

○共演 水野箏曲学院生、真竹会松浦支部、御厨中学校ほか

○曲目 六段の調べ、ことうた～四季～、東風夜曲、つるのおながえし、ポップス、じょんがら五重奏、荒城の月・21ほか

○入場料 一般1,500円 中高生500円
小学生以下無料（要整理券）

○主催・チケット販売・問合せ先

箏曲・松実会 代表 古賀曜子

☎ 0956-75-0350

幸せ、それは健康

医療法人 陽迎堂

武部病院

TEL (0956) 74-0007

松浦市今福町北免2091番地1

外科・内科・整形外科
脳神経外科・リハビリテーション科

通所リハビリテーション（デイケア）・グループホーム たけべ

九州電力 松浦発電所

2008

オープンデー

とき

6月8日日

AM10:00～PM3:00 雨天決行



■お問い合わせ／九州電力松浦発電所 技術課
TEL (0956) 72-1241



市民の伝言板

苗木の無料配布

九州電力(株)と電源開発(株)は、環境月間行事の一環として、苗木の街頭配布をします。

数量に限りがありますので、早めにお越しください。(一人一鉢ずつ)
日時 6月17日(火) 午後2時(雨天順延) 場所 松浦中央公園 問合せ先 電源開発(株)企画・管理グループ ☎ 0956-72-1201

その他のお知らせ

要約筆記奉仕員養成講座

聴覚に障害のある人のコミュニケーション方法の一つで、講演会や公的機関や病院などで、話し手のことを文字で伝えるための講座です。

日時 7月5日～8月30日の毎週土曜日の午前10時～午後3時(8月16日は休み) 場所 たびら活性化施設研修室 ※テキスト代として1,050円が必要です。 問合せ先 市川 ☎ 0956-25-9304

ツツジ苗木の植樹運動を行いました

鷹島町観光協会(坂本学会長)の呼びかけで5月17日、鷹島町内の沿道にツツジ苗木の植栽を行いました。

この活動は、数年前から町内の飲食店主(島の食事処部会、川瀬隆部会長)が提案し実施。今回は、肥前鷹島大橋(仮称)の開通に向けた環境美化の一環として行いました。

参加した団体は、「松浦市福鷹商工会鷹島支部青年部及び同商工会鷹島支部女性部」、「あじさい会」、「更生保護女性会」、「中学校母親の会および教員・生徒」、「小学校母親の会」、「長崎母子寡婦福祉連合会鷹島支部」など約200人です。

今後も市民だけでなく鷹島に来る人の心を癒す、町民のもてなしの心の活動として続けられます。

○問合せ先

鷹島町観光協会 ☎ 0955-48-2117



長崎国体へのメッセージ・写真募集

募集内容

・昭和44年長崎国体の思い出、「平成26年に開催される第69回大会への期待」など、国体に関する県民の皆さんのメッセージ

・昭和44年当時の思い出の写真

募集方法 1. メールか郵送

※皆さんから寄せられたメッセージや写真は、ホームページで紹介するほか、長崎国体の広報に活用します(写真は返却します)。

問合せ・提出先 第69回国民体育大会長崎県準備委員会事務局(長崎県

文化・スポーツ振興部国体準備課) ☎ 095-895-2791

kokutai@pref.nagasaki.lg.jp ☎ 850-8570 (住所不要)

法律相談センターの開設

長崎県弁護士会による法律相談センターを次の通り開設します。相談する人は、事前に電話で予約してください。

日時 6月27日(金) 午後1時～4時 場所 文化会館 料金 30分ごとに5,000円 予約・問合せ先 長崎県弁護士会佐世保支部 ☎ 0956-22-9404



TAISEI PRINTING INC.

経費削減に役買います!

有限会社 **タイセイ印刷** 長崎県松浦市志佐町浦免886-7 Tel 0956-72-0720

auケータイのことなら、何でもご相談下さい。



無料点検実施中!

auショップ 松浦

TEL0956-72-4142 営業時間10:00～19:00



島民みんなが 「元寇史跡めぐりガイド」を目指して

福鷹商工会が、冊子「元寇史跡めぐり」と観光パンフレットを制作しました。

来年3月の鷹島肥前大橋の完成を前に、島民の誰もが観光客に史跡の紹介ができるようにと作られたものです。

冊子は、A5版9ページで、元寇の史跡の中から8つを掲載しており、すでに鷹島の全世帯に配布。観光パンフレットは、ポケットサイズで、鷹島の特産品や宿泊先、食事処、観光スポットなどを掲載しており、今後、学校や飲食店・旅館などに置く予定です。

鷹島町を訪れる際には、このパンフレットを鷹島観光のガイド本としてご利用ください。

○問合せ先

福鷹商工会鷹島支部

☎ 0955 - 48-2117



マッカイ市青少年使節団 ホストファミリー募集

▶ 前回の使節団



松浦市国際親善協会では、9月末に松浦市を訪問するマッカイ市青少年使節団のホストファミリーを募集しています。この機会に、家族の輪をオーストラリアまで広げてみませんか。

○訪問期間 9月27日(土)～10月3日(金)

○募集家族数 16家族

○募集期限 6月27日(金)

○申込・問合せ先

松浦市国際親善協会事務局(企画財政課内)

ニュースポーツ案内人 —新体育指導委員の紹介—

市では、生涯スポーツ振興のため42人の体育指導委員を委嘱しています。

ニュースポーツ等で聞きたいこと、知りたいことなど気軽に声をかけてください。

(任期＝平成20年4月1日～平成22年3月31日、敬称略)

地区	氏名
今福	寺澤 次雄
	寺澤 初義
	中里 好允
	松田 徳一
	川本 愛実
調川	古舘 智治
	宮田 和孝
	岩佐 淳子
志佐	田中カズオ
	尾崎 勝
	山崎 昭
	川副 研二
	西田 真喜
	枇把 誠

地区	氏名
御厨	井手ケイ子
	古賀 昌男
	田中佳菜子
	山口 和美
星鹿	稲沢 素司
	今西 昭子
福島	島田 義一
	神田 浩史
	清田 敬一
	石竹 貞利
	滝野 昭吾
	松尾 尚浩
	吉田 建也
	志水 孝信

地区	氏名
福島	前田 幹生
	木寺 修一
	高松 光博
	戸石川敏彦

地区	氏名
鷹島	中村 孝
	宮本 哲彦
	山邊 修治
	里森 真琴
	永田 正実

地区	氏名
鷹島	森田 秋満
	大石 泰文
	坂 昭吾
	木山 可愛
	浦田千代子



福島町で戦没者追悼式

福島町戦没者追悼式（福島地区戦没者慰霊奉賛会主催）が5月1日、同町内の大山神社で行われました。

追悼式には、遺族など関係者約60人が参加。松浦市連合遺族会岩本幸三^{こうぞう}会長が「戦争には大きな犠牲があることを知り、再び戦争の惨禍を繰り返すことのないよう、平和の礎となることを誓います」と慰霊の言葉を述べました。

また、参列者は黙とうなどを行い、戦没者の霊を慰めました。



モンゴル村でちびっこ祭り

鷹島モンゴル村ちびっこ祭り（鷹島公社主催）が5月3日、鷹島モンゴル村で開催されました。

「こどもの日」にちなんで、子どもたちに楽しんでもらえるイベントをと毎年開催しています。

この日は、地元のダンスグループ「鷹島踊り鷹」がヨサコイ踊りを披露したほか、ピエロのバルーンマジックショーなどが披露され、集まった子どもたちは楽しいひとときを過ごしました。

まちの話題



ツツジをバックにイベントにぎわう —不老山花と光のフェスター—

「第12回不老山花と光のフェスタ」が4月12日から30日まで開催され、期間中市内外から約3万人が訪れました。

19日にはグラウンドゴルフ大会、20日には各種ステージイベント、スケッチ大会、ウォークラリー大会などが行われました。300人分のぜんざい無料配布では、長蛇の列ができていました。

会場を訪れた人たちは11万本のツツジをバックに各イベントを楽しんでいました。

グラウンドゴルフの上位の結果は次の通りです（敬称略、（ ）はチーム名）。

- ①福田勉（板橋） ②冨本眞澄（里不老会） ③佐藤徹（日田市） ④田石猛（フレンド） ⑤川口定行（北久保）
- ⑥久方義美（鷹島GGC） ⑦野口トラエ（今福愛好会）
- ⑧松本フサエ（郭公尾） ⑨松元時雄（今福愛好会）
- ⑩案浦サク（調川老寿会）





体験型旅行の受け入れ開始

松浦市を中心とした地域で、今年度の体験型旅行の受け入れがスタートしました。

平成14年に発足した松浦体験型旅行協議会(会長友広郁洋松浦市長)は、交流人口の増大を目指し、農村漁村体験と民泊体験の受け入れを行っています。

初日の4月22日は、延暦寺学園比叡山中学(滋賀県)の3年生112人が福島町を訪れ、船釣り・港釣りなどの漁業体験や和牛農家体験、田舎料理・ちゃんぽん作りなどの味覚体験を行いました。

春季は、6月末までに関西・関東の中学・高校生約9,000人を受け入れる予定です。

不当要求対策を強化！

松浦商工会議所(高橋博之会頭)の不当要求行為等防止対策協議会結成大会が4月23日、同会議所で開催されました。

同協議会の設置は県内商工会議所で初めて。近年、商工会議所管内で機関紙購入を求められる事案などが発生したことを受け、協議を進め、今回の結成に至ったものです。

大会には約70人が参加。高橋会頭はあいさつの中で「組織全体で不当要求に応じないという姿勢と警察との連携体制を作ることが重要です」と話しました。その後、警察による講演会もあり、岩田廣文松浦署長は「日本で一番安全安心なまちとなるよう、行政、商工会議所、警察が手を取り合い、暴力団等には毅然とした態度で対応してください」と呼びかけました。

不当要求行為等防止対策協議会結成大会

安全・安心情報の発信基地。松浦市をめざして



健康でがんばらんば！

長崎県民体操「がんばらんば体操」講習会(市教育委員会主催)が5月8日、松浦スポーツセンターで開催されました。

県民の健康・体力づくりを図り、平成26年開催の長崎国体に向けた県民の気運を醸成するために創作された「がんばらんば体操」の普及を目的に開催されました。

同体操は、歌手のさだまさしさん作詞・作曲の「がんばらんば」の曲に合わせてつくられており、長崎らしいハタ揚げ・のんのこ・龍踊りなどを取り入れたものです。体操には、エネルギーで躍動的な体操の「がんばらんば編」、幼児やお年寄りにも楽しめるシンプルな体操の「げんきアップ編」、椅子に座って出来る上半身の体操の「すこやか編」の3種類があり、幅広い年齢層の人が、体の調子に合わせて同時に体操することが出来ます。

この日は、体育指導員や教師など約50人が参加し、長崎県県民スポーツ課の職員の指導を受けながら楽しく体操を学びました。



住商エアバッグシステムズが道路公園を清掃

住商エアバッグシステムズ(安東武男社長)が5月2日、調川道路公園の清掃作業を行いました。

同社が地元への貢献活動の一環として実施。これまで5月の連休前、盆前、年末の年3回実施してきた事業所周辺の清掃を、今年から外部の公園などでも実施することにしました。

この日は、社員約20人が約1時間半かけて、ほうきや鎌などを使って、植栽の周辺やトイレなどをきれいにしました。



松浦メロン祭りにぎわう

毎年恒例の「松浦メロン祭り」が5月5日と6日の2日間、道の駅松浦海のふるさと館で開催され、キンショーメロンとアールスメロンを販売しました。

今年も温度と湿度管理を徹底したことにより、キンショーメロンは大玉で、糖度も16度以上。アールスメロンもネットの張りがよく、糖度も15度程度と甘さは十分。市価より安いとあって、市内外の買い物客が大勢詰めかけ、約2,600ケースのメロンが飛ぶように売れていました。

また会場には、宅配コーナーも設けられ、新鮮なメロンを遠くの知人や親せきに送ろうと長蛇の列ができていました。



グラウンドゴルフなどで交流

第3回松浦市婦人ページェントが母の日の5月11日、不老山総合公園で開催されました。

志佐・星鹿・今福・鷹島の婦人会会員で構成する松浦市地域婦人会連絡協議会（榎元あや子会長）が、会員相互の交流を目的に毎年開催しています。

この日は、会員約150人が参加。グラウンドゴルフや鷹島音頭、よかところ節、輪投げ、ボール送りなどを行い、参加者は楽しいひとときを過ごしました。

和船競漕で熱戦

鷹島町阿翁浦地区の伝統行事で「せいぐろ」と呼ばれる和船競漕大会（和船競漕保存会主催、安部勝徳会長）が5月5日、阿翁浦港で開催されました。

地域の活性化や豊漁、子どもの健やかな成長を願って毎年「こどもの日」の5月5日に開催。平成5年に旧鷹島町の無形民俗文化財に指定されています。

今年は、阿翁浦地区など市内から28チームが参加。和船に約10人が乗り込み、往復約300mのコースでタイムを競いました。多くの観客が見守る中、選手たちは熱戦を繰り広げました。

上位の結果は次の通りです。

- ①漁協青年部A（3分10秒）
- ②阿翁浦地区5、6組（3分21秒）
- ③阿翁浦地区1、2組（3分22秒）
- ④阿翁浦地区7、8組（ 〃 ）



サークル「おばしゃま」が熱演

第8回上高野ミニ演芸会が5月11日、志佐町の上高野公民館で開かれました。

演芸会は、地区住民の交流を目的に、地区の女性7人からなるサークル「おばしゃま」（新見タカ代表）が毎年開催。今年は、地区住民など約60人が見守る中、日本舞踊やハーモニカ演奏、琴演奏などを披露しました。

また、サークル「おばしゃま」の民話劇では、御厨町田代地区に伝わる「売れないあきない」を基にアレンジした「ちゃくりかき」を熱演。方言をふんだんに使った愉快的演技に、会場はにぎやかな笑い声でいっぱいになりました。



旬の人

少年空手道 県大会で優勝！

川中 碧君
(志佐・里1、11)



川中碧君（志佐小6年）が5月3日、佐世保市で開催された第24回長崎県少年少女空手道平成20年選手権大会兼第8回全日本少年少女空手道選手権大会（県予選会）で優勝しました。同大会には県内の各空手道団体から選抜された463人の選手が出場。川中君が出場した6年生男子「形の部」には、23人が出場し、見事に優勝したものです。

川中君は、拳城館松浦支部に所属し、市立武道館で週2回、拳城館本部道場（佐世保市）で週2回、約3時間かけて受け・突き・蹴りといった空手技法の基本、形、組手などの練習をしています。

また、同大会には同じ道場で練習する妹の川中彩耶さん（志佐小4年）と弟の川中颯君（志佐小1年）も出場し、彩耶さんが組手の部で第3位、颯君が組手の部で準優勝に入賞しました。碧君と颯君は8月9日と10日に東京で開催される全国大会に出場します。また、碧君と彩耶さんは平成26年に行われる長崎国体に向けた本年度の県強化選手にも選ばれています。

川中君は「将来の夢は、警察官になること。強くなりたいという思いと両親の勧めもあり、6歳のころに空手をはじめました。目標は、長崎国体に出ることですが、まずは全国大会で一つ一つの試合を思い切り戦い、自分の持つ精一杯の力を出し切りたいです。そして、空手の楽しさをみんなにも知ってもらいたいです」と話し、指導者の松本勝久さん（拳城館松浦支部長）は、「人一倍努力を重ねた結果、技にスピードとキレが出てきました。本県の少年空手道のレベルは高いので、これからの頑張りによつては全国大会で上位入賞も夢ではありせん。大舞台でベストを尽くしてほしいですね」と話していました。

今福工業団地に新企業進出

今福工業団地の土地売買契約調印式が5月14日、市役所で行われました。

トラフグなどの陸上養殖を行う南薩摩自然開発(北又雄二郎社長)が今福工業団地に閉鎖循環式の陸上養殖などの施設を新設するために進出。1,725平方メートルの施設でトラフグ、アワビ、ナマコを養殖し、年間8,500万円から1億円の売上げを目指します。

調印式で北又社長は「全国でも知られた漁業のまち松浦市に進出できることを喜んでいきます。地域の振興と発展に貢献できる企業になりたいです。また、将来は地元と一体となって中国向けの事業も考えていきます」と話しました。

養殖場は、年内操業予定で市内から5人の雇用を見込んでいます。



地域の新たな特産品を開発

地域の新たな特産品開発に取り組む「平戸・松浦地区観光人材育成協議会」の開発商品発表会が5月5日、6日道の駅松浦海のふるさと館で開催されました。

19年度に取り組んだアールスメロンの新ブランド「^{そうじゅんか}爽潤果」の贈答用パッケージの展示や漬物のロゴラベル、まんじゅうのパッケージ、マーコットの加工保存方法、新商品の提案加工など、意欲的に松浦の土産品開発を進める8事業者が、消費者の声を取り入れようと試食販売を行いました。

予想を上回る反響で初日に完売する商品が多数ありました。出店した事業者は今後も新たな商品開発や、改良を進めていく意識を高めていました。

「メロンの粕漬け」や「高菜甘酢漬け」などの商品は同所で販売しています。



小学生が剣道で熱戦

第1回松浦市剣道協会会長杯剣道大会(市剣道協会主催)が4月20日、松浦スポーツセンターで開催されました。

大会には、市内から9道場約100人の選手が参加し、熱戦を繰り広げました。

上位の結果は次の通りです(各部門1位のみ、()は道場名、敬称略)。

【個人戦】

小学生3年生以下 池田伊織(興星館)

小学4年生 福田琴乃(田代)

小学5年生 柳本真紀(鷹島)

小学6年生 池田安香音(興星館)

中学女子 関萌子(興星館)

中学男子 松坂佳祐(興星館)

【形試合】

小学生低学年 福浦和樹・本間史紘組(今福)

小学生高学年 松坂拓海・宮木武蔵組(興星館)

中学生 宮木理緒・関萌子組(興星館)

【総合優勝】 興星館

【準優勝】 田代少年剣道クラブ

小学生がバレーボールで熱戦

第3回市長旗小学生バレーボール大会(松浦市小学生バレーボール連盟主催)が5月11日、文化会館で開催されました。

今大会には、市内の8チーム約80人が参加。2パートに分かれて予選を行い、各パートの上位2チームが決勝トーナメントに進み、順位を競いました。

上位の結果は次の通りです。

①泉(志佐小) ②飛鳥(今福小)

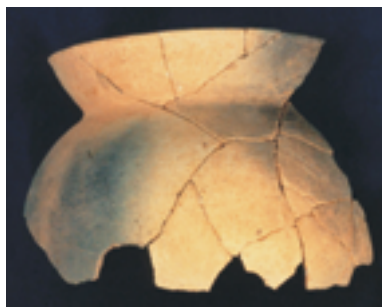
③青葉(御厨小) ④新星(星鹿小)



古墳時代の松浦

弥生時代も後期と呼ばれる時期（約千八百〇千七百年前）になると社会情勢が大きく変化します。中国の史書にも「倭国大乱」として記されているように、この時期は全国的に高地性集落と呼ばれる戦略的拠点に防ぎよ設備（環壕と土塁）を兼ねた集落が、丘陵上につくられます。さらには高塚墳墓と呼ばれる土盛りを高く施した墓も現れるようになり、三世紀の終わりごろから大和地方では大きな前方後円墳が造られてきます。人の頭くらいの大きさの石を表面に張つけ、まわりには深い堀を巡らし、古墳の上には埴輪を立てています。死者を葬る部屋は深い穴を掘り、木の棺を置き、石や粘土で周りを囲んでいます。1基の古墳を造るには、膨大な数の人と資材が必要で、大きな力を持った豪族でなければできませんでした。各地の豪族たちも大和にならい4世紀の終わりにころまでには全国で古墳が造られるようになってきます。

この古墳時代に使用された器に土師器と須恵器があります。土師器は弥生土器の流れを受け継ぐ素焼きの土器で、須恵器は陶質で、古墳時代になって朝鮮半島から製作技術が伝わってきています。成形にはロクロを使用し、高温が保てる登り窯で焼成するため灰色をしています。土師器には主に生活用品として壺・小型丸底土器などがあり、須恵器は主に副葬品として壺・蓋・甕などに使用されています。写真は四世紀後半に製作された宮ノ下り遺跡の住居跡内から出土した土師器の甕です。近畿地方からの文化的影響があったことをうかがい知ることができる資料です。



宮ノ下り遺跡出土の甕



コラム

グラント先生
(アメリカ出身)

Here Comes Spring 春が来た

暖かくなって、日も長くなり、朝鳥たちの声で目覚めるととても幸せな気持ちになります。日本にも春がやって来て、たくさんの素晴らしいものを運んでくれました。

4月のタイとラオスへの旅行から戻るとすぐに、桜を見に平戸城へ行きました。桜の花はとても美しく、私はカメラを持って行っていたので、たくさんの写真を撮りました。松浦のいたるところで咲いている桜を見ることも大好きです。ここはとても美しい国にある、本当に美しいまちだと思います。また、最近見かけるこいのぼりも田舎の風景に彩りを添えています。

だんだん暖かくなっていることもうれしいことのひとつです。暖房器具を使うことも、ジャケットを着る必要もないし、アパートのドアや窓を開けっ放しにすることもできます。寒さが苦手な私も、今は野外にでることが多くなりました。また、夜が明けるのも早く、朝起きやすくなりました。そして、暖かくなって最もいいところは、バーベキューができることです。週末はバーベキューをしながら、ハンバーガーやホットドックを作って、野外で友人たちとくつろいだ時間を過ごすことが好きです。バーベキューは人々が集い、貴重な時間を過ごす素晴らしい方法です。

冬も悪くはありませんが、春になってジャケットを着ずに外にでられるので、より活動的になります。



「暖かくなると食欲も出てきますね」



図書館の仕事（活動）

～カウンターの裏側で その一～

図書館の仕事はカウンターでの貸出・返却、返却本の配置や整理などがありますが、本が皆さんの手に届くまでに「納品～検収～図書データの付与～付録などの装備」という作業を行っています。皆さんが使いやすいようにと考えながらの作業は悪戦苦闘の毎日です。

また、傷んだ本の補修作業も行います。時々、書き込みや破損の激しい状態で返却されたり、破損したものをテープなどで貼り合わせて返却されたりすることがあります。

汚損破損があった場合、本はそのままの状態を持参し「図書資料汚損破損亡失届」をご提出ください。



▲傷んだ本の補修作業の様子

この本！（本の紹介）

- ・季節の保存食 いちごジャムから梅干・みそまで
石原洋子／家の光社
 - ・いま、釈迦のことば 瀬戸内寂聴／朝日新聞出版
 - ・菜種晴れ 山本一力／中央公論新社
 - ・がばいばあちゃんの口ぐせ 本当の幸せは目の前にある
島田洋七／日本文芸社
 - ・ジーン・ワルツ 海堂 尊／新潮社
 - ・流れ行く者 一守人短編集 上橋奈穂子／偕成社
- * 読みたい本が貸出中のときは予約できます。
カウンターで申し込んでください。

きらきら号がゆく①

鷹島・福島は保育所（園）への巡回も行っています。

子どもたちは絵本が大好き！！
いつもきらきら号がくるのを楽しみに待っています。



問合せ先 健康ほけん課

こどもの睡眠

むかしから「寝る子は育つ」と言われるように、脳や身体の発育を促す成長ホルモンは眠っている間に分泌されます。成長ホルモンには体の傷んでいるところを修復したり、骨を伸ばしたり、筋肉を作ったりする働きがあり、夜間の睡眠中に多量に分泌され、一生を通じて乳幼児期（4～5歳）に一番多く分泌されると言われています。

しかし、夜遅くまでテレビや電気をつけていたり、夜の外出で明るい場所に行くなど現代の夜型生活は子どもの睡眠の妨げになることばかり。

これは生体リズムの乱れや睡眠不足を起し、

さらに、この状態が継続されると、学習能力の低下や、感情コントロールの障害、発育の遅れにつながる場合があります。

こどもの睡眠のリズムは周りの大人の影響を大きく受けます。

朝起きたら日の光を浴び、夜寝るときは暗くするなど、まず周囲の人たちが昼夜の区別をつけた生活を心がけることが大切です。



消防だより

松浦地区消防本部
☎ 0956-72-1211



大切なあなたの家族を守るため、
普通救命講習を受けましょう。

○日時

6月15日(日)午後1時～4時

○場所

松浦地区消防署

○対象者

中学生以上の人

○定員

30人

○内容

心肺蘇生法とAED(自動体外式除細動器)の使用法

○申込方法

申込書を提出するか

電話で申し込む

※修了者には「普通救命講習」の修了証を発行します

上記とは別に、地域や職場で応急手当の講習を受けたい人は、5人以上の団体であれば指導に出向きます。

温かい心ありがとうございます

一般寄付

●志佐地区社会福祉協議会へ金一封
○小料理みゆきゴルフ愛好会様
(志佐町)

香典返し・忌明・寄付

●松浦市社会福祉協議会へ金一封

【本所】

○森近

亡夫

○吉永

亡夫

○前田

亡夫

○福島支所

○原口

亡妻

○恵美須

亡妻

○前田

亡夫

○徳田

亡夫

○野崎 一徳様(福島・伊万里釜)
亡母 利代様

【鷹島支所】

○生属 紗恵子様(鷹島・阿翁浦)
亡夫 留市様

○松永 房雄様(鷹島・中通)
亡父 吉春様

○御厨・星鹿地区社会福祉協議会へ金一封

○辻田 敏子様(星鹿・下田)
亡夫 眞助様

○山田 淳子様(星鹿・星鹿)
亡夫 勝利様

○志水 良夫様(御厨・中野)
亡母 シカ様

●今福地区社会福祉協議会へ金一封

○石井 不二枝様(今福・土肥ノ浦)
亡夫 力様

●志佐地区社会福祉協議会へ金一封

○松田 タミエ様(志佐・蛭子崎西)
亡夫 要一様

○津山 忠子様(志佐・下高野)
亡夫 和夫様

○後藤 フミ子様(志佐・潮見団地)
亡夫 信一郎様

○金子 敏治様(志佐・長野)
亡母 ツネ子様

戸籍だより

4月18日～5月18日届出(敬称略) ※希望者のみ掲載

結婚 おめでとう

磯本 鉄兵 福岡県大牟田市

(山口) 昌代 福島・里

椎山 伸広 鷹島・阿翁

(仲田) いずみ 平戸市

山本 篤 調川・松山田

(銀吉屋) 智美 平戸市

内野 武仁 鷹島・三里

(金井田) 昌美 鷹島・黒島

糸山 和夫 志佐・岸浜

(大岩) 美智子 大分県佐伯市

前田 佳喜 御厨・大崎下

(徳富) 真由子 佐世保市

久保 俊介 御厨・板橋

(末永) 宗巳 今福・北東2

堤 英俊 鷹島・中通

(山中) 志真 福島・浅谷

お誕生 おめでとう

() 内は親の名前

村辺 双葉(隆彦) 星鹿・青島

荒牧 梨花(重光) 御厨・駒通

熊本 壮志(孝博) 鷹島・中通

中尾 友紀(彰博) 志佐・田原高層

久家 翔誠(友和) 御厨・御厨団地

前田 陽菜乃(実) 今福・木場

山下 翔聖(浩文) 鷹島・里

村田 詩穂(良司) 調川・松山田

山内 彩音(進) 御厨・小船

朝永 桜夜(美佐子) 志佐・長野

神崎 吉宣(幸司) 福島・福崎
吉永 蒼詩(大輔) 調川・上免
鬼橋理桜菜(良紀) 志佐・笛吹

ごめい福を お祈りいたします

笹川ヤス子(51歳) 志佐・大浜東

岡 周一郎(74歳) 星鹿・北久保

金子 純一(49歳) 志佐・長野

久枝 悦子(58歳) 志佐・蛭子崎東

山村 順二(89歳) 星鹿・北久保

西田喜代子(96歳) 御厨・小船

金子 一(78歳) 志佐・稗木場

丸山 キヌ(92歳) 鷹島・三里

田中 克法(57歳) 今福・滑栄

山崎 信一(85歳) 星鹿・川原辺田

谷本 美彌(82歳) 志佐・栢ノ木

佐々木忠正(83歳) 福島・福崎

森 将公(38歳) 御厨・前田

中平 勝己(80歳) 星鹿・星鹿

池水 明(84歳) 志佐・立町

浦田 サツ(96歳) 御厨・川内

貞方 修成(73歳) 御厨・大崎上

久保田勝美(77歳) 志佐・蛭子崎西

松本トメ子(96歳) 御厨・郭公尾

永畑 イソ(88歳) 鷹島・原

宮本 エミ(98歳) 鷹島・阿翁浦

大石知枝野(82歳) 鷹島・阿翁

辻竹役二郎(89歳) 御厨・西木場

竹崎 巖(80歳) 福島・播磨釜

渡口 哲(96歳) 今福・人柱



市報 まつうら6月号

平成20年6月1日発行

N. 30

■編集発行／松浦市役所総務課秘書広報係
〒859-4598 長崎県松浦市志佐町里免365番地 ☎0956-72-1111 FAX 72-1115
福島町からは：47-3011 鷹島町からは：48-3011
ホームページアドレス <http://www.city-matsuyama.jp> Eメールアドレス matsuyura@city-matsuyama.jp
■表紙文字 近藤寿一書（総務課） ■印刷／有限会社タイセイ印刷

松浦への
思いを語る

リレーエッセー

29

のりこ
岩本 則子 さん
(志佐・白浜、49歳)



○職業・仕事内容

慈光学園認定こども園松浦幼稚園に勤務し、保育士をしています。

○松浦市の好きな場所・特長

白浜地区の雨住岳から見る志佐の町は、最高にきれいで大好きです。あまり知られていませんがなかなかの隠れ景勝地です。

○現在頑張っていること・アピールポイント

幼稚園に勤めて20年以上になりますが、子どもたちが「幼稚園は楽しい」「幼稚園大好き」と言ってくれるよう、笑顔で頑張っています。たくさん子どもたちとの出会いは私の宝物です。また、子どもたちの笑顔や元気あふれる行動は、私のパワーの源となっています。今年1月に県から「認定こども園」の認定を受け、ますますパワーアップした松浦幼稚園へ遊びにきませんか。毎週木曜日、園庭開放を行っています。たくさん子どもたちや保護者の皆さんに出会えるのを楽しみにしています。

次回は…

岩本さんから、武辺鈴枝さん（御厨・池田上）にバトンタッチ！

人口

平成20年5月1日現在

人口	26,538 (-98)
男	12,659 (-36)
女	13,879 (-62)
世帯数	10,248 (+16)

住民基本台帳から

編集室から

5月から市報担当に仲間入りした（はま）です。

初取材は、長崎県民体操「がんばらば体操」の講習会でした。初めての取材で緊張していたのか、シャッターを押そうとしたその瞬間「アイタッ！」足がつってしまいました。

まだカメラの操作さえおぼつかない（はま）ですが、頑張りますのでよろしく願います。



福岡まで1時間！ 西九州自動車道の日も早い完成を！



この広報紙は環境と自然保護のため再生紙（100%）を使用しています。

市報まつうら 2008・6 26